

# 広島 農業会議だより

発行所 広島県農業会議  
広島市中区大手町4丁目2-16  
電話 082-545-4146 FAX 082-246-1825

去る八月十一日に広島県農業会議臨時総会を開き、役員(会長一名、副会長二名、監査委員三名)と常任会議員二十名を選出しました。

会長に庄原市長の滝口季彦氏(新任)、副会長に広島県農業協同組合中央会副会長の中原照雄氏(新任)、同じく副会長に広島市農業委員会会長の渡辺眞作氏(新任)が選出されました。また、監査委員には、江田島市農業委員会会長の森本健太郎氏(新任)、神石高原町農業委員会会長の佐伯知省氏(新任)、広島県酪農業協同組合専務の隅屋寒三氏(新任)の三名が選任されました。

### 滝口新会長のコメント

今後三年間、広島県農業会議の会長職を務めさせていただきますことになりました。微力ではございますが、厳しい現下の農業情勢の中、県農業・農村の活性化に向けて農業委員の皆様と共に全力で取り組んで参りますので、どうか、よろしくお願い致します。



会長 滝口 季彦 氏



副会長 中原 照雄 氏



監査委員 森本健太郎 氏



副会長 渡辺 眞作 氏



監査委員 佐伯 知省 氏



監査委員 隅屋 寒三 氏



### ※ 監査委員・常任会議員

常任会議員															監査委員		監査委員・常任会議員の別									
															氏名		選出区分									
西岡	牛尾	滝口	安井	山口	高橋	川田	上田	福本	中原	中谷	石田	大元	横原	近廣	重光	林	佐々木	梶原	渡辺	隅屋	佐伯	森本健太郎	一	四	一	選出区分
恒治	洋昭	季彦	裕典	泰治	敬明	洋次郎	武弘	正彦	照雄	憲登	文雄	活男	勝正	多郎	照久	武彦	信幸	安行	眞作	寒三	知省	太郎	一	四	一	選出区分
六号						四号			二号			一号			四号		一号									

### 風見

七月六日に十二市町において実施された第二十回農業委員統一選挙により、選挙・選任委員を併せて六百二名農業委員のうち、六十八名の方が、新たに農業委員に就任されました。

現在、農業委員会等系統組織は、地方分権改革推進委員会や規制改革・民間開放推進会議などから「農業委員会の必置規制の廃止や、十分にその機能が發揮されているとは言いがたい」の意見が出されるなど、非常に厳しい環境に置かれ、組織や事業などにおいて、様々な改革・改善が必要となっています。どうぞ、新任農業委員の皆様には、これまでの農業委員会系統組織内の常識や慣例などに流されず、組織外部の常識や目線で、是非、改革・改善の先導役を担っていただきたいと思えます。農業委員は、農業・農村の代表者として地域の皆様方から選ばれ、それぞれ自らの担当地域をもたれており、課題が山積し、悲鳴を上げている農業・農村現場に最も近い頼れる存在である訳です。



## 第二十回

### 農業委員統一選挙

第二十回農業委員統一選挙が、七月六日に行われ、二十一農業委員会のうち、十二農業委員会で改選が行われました。

七月二十日時点で調査したところ、選挙委員の定数は四八四人で、実際の選挙委員数は、四七八人となっております。

農協などから選出されている選任委員は、農協推薦三十人、農業共済組合二十二二人、土地改良区十二人、議会推薦六十人で合計六〇二人となっております。そのうち新任農業委員は六十八人となっております。

また、女性農業委員は、選挙委員十一人、選任委員二十人の合計三十一人です。

認定農業者については、選挙委員四十六人、選任委員六人の合計五十二人です。

前回までの女性農業委員は、二十九人で「女性農業者や認定農業者の登用の推進」を受け少しずつですが、増加傾向にあります。

## 新任農業委員等研修会

第二十回農業委員統一選挙により、新たに就任された新任農業委員等を対象にした農業委員等研修会を九月二十四日(水)、八丁堀シヤンテで開催しました。

県内各市町農業委員会から一〇八人の農業委員が出席されました。

この研修会では農業委員会活動に必要な基礎的事項を中心に、農地法、農業経営基盤強化促進法、担い手対策、耕作放棄地解消対策など、農業委員活動に必要な七項目についての研修が行われました。県農業会議江上次長からは、「ひろしま・農地と担い手を守り活かす運動」を通じて、地域農業の振興を図るための世話役



新任農業委員研修会の様子

活動を活動記録に記帳し、活動の検証と自己評価、公表の仕組みで、目に見える農業委員会活動を展開しようと呼びかけました。

## 農業者年金

### Q&A

**Q** 自分の支払った保険料を農業者老齢年金として受給する要件は何ですか。

**A** 年齢要件のみです。六十才になって年金受給ができません。また、希望により六十才～六十四才の間で繰り上げ請求することも可能です。

なお、農業者老齢年金は、積み立てた金額に応じて、その年金額が決定されます。保険料の納付済みの期間に係る要件はありません。また、六十才まで納める保険料は、六十才直前に加入された方でも、極めて少額となりますが、この農業者老齢年金は受給できます。

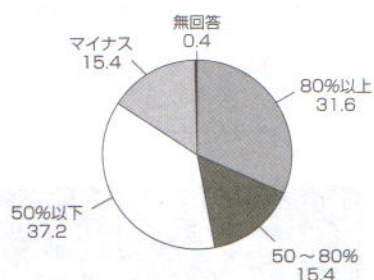




## 認定農業者経営改善計画達成状況調査結果

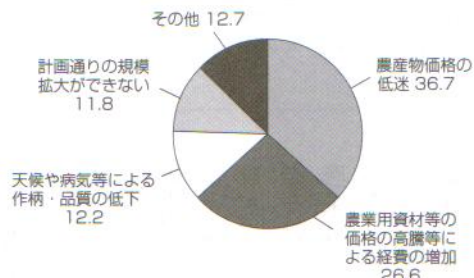
県担い手育成総合支援協議会では、20年2月に県内認定農業者の経営改善計画の3年目(中間年)、5年目(最終年)における経営改善計画の達成状況調査を行いました。この調査に回答があった253経営体の集計結果がこのほど取りまとめられ、認定農業者の経営改善計画の達成状況の概要は次のような結果となりました。

(図1) 農業所得目標の達成状況(%)



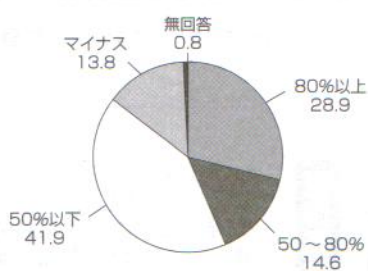
(図1)「所得目標」では、「80%以上達成」と答えた経営体は全体の3割だが、反面、「計画の50%以下」(マイナス含む)が5割に上った。

(図2) 所得目標が50%未満しか達成できなかった者の理由(%)



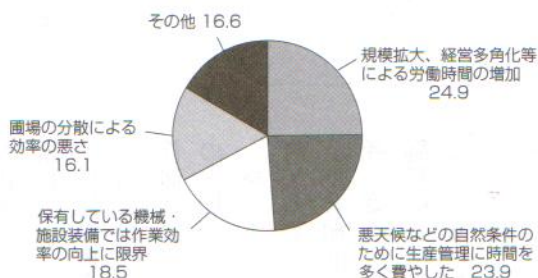
(図2)「所得目標が50%未満しか達成できなかった者の理由」としては、「農産物価格の低迷」「農業資材の高騰」が6割を占めた。

(図3) 労働時間短縮の目標達成状況(%)



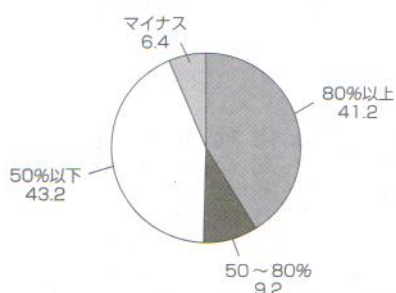
(図3)「労働時間短縮の目標達成状況」では、「80%以上達成」と答えた経営体は全体の3割弱だが、反面、「計画の50%以下」(マイナス含む)が5割強に上った。

(図4) 労働時間目標が50%未満しか達成できなかった者の理由(%)



(図4)「労働時間目標が50%未満しか達成できなかった者の理由」としては、「規模拡大、経営多角化等による労働時間の増加」の理由があげられた。

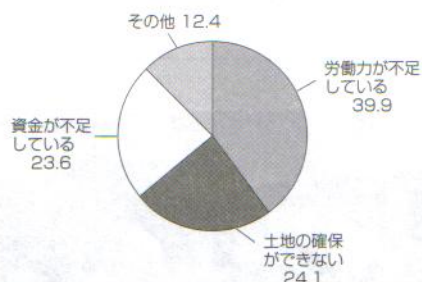
(図5) 経営規模拡大の目標達成状況(%)



(図5)「農業経営規模拡大の目標達成状況」では、「80%以上達成」と答えた経営体は全体の4割弱だが、反面、「計画の50%以下」(マイナス含む)が5割に上った。

「規模拡大目標が50%未満しか達成できなかった者の理由」の理由としては、「労働力が不足している」が4割であった。

(図6) 経営規模拡大目標が50%未満しか達成できなかった者の理由(%)



(図6)労働力の不足は、「所得目標」、「労働時間短縮」項目のその他理由で共通している。

調査結果から、関係機関が連携した農業経営改善計画達成に向けての支援が必要と伺える。



## 県農業経営者クラブ 韓国農業視察研修

県農業経営者クラブ(会長宮本昭夫)は同クラブ創立二十周年記念行事として、韓国農業の視察研修会を、七月二十八日から三十一日にかけて実施しました。

同経営者クラブ会員六人と県観光農業経営者協議会会員二人が参加しました。

この視察では、以前日本に駐在していた朝日農業・農村文化研究所の玄義松所長や南ソウル大学の安秉杰教授に案内いただき、外国人ではなかなか行けない韓国の農場や市場の視察を行いました。

視察ではまず、ソウル近郊の京畿道のハープ園を視察しました。

訪れたハープ園は、ソウル市内から高速道路で一時間あまりの所にあり、体験型ハープ園としてハープ入りの石けんづくりなども体験でき、都市住民が憩いの場として多くのリピーターが年々増えていると説明がありました。

次に、韓国の農協中央会が都市と、農村の共生をテーマに、卸売・直販の統合システムを構築して消費者に安全・安心な食品を提供し、



ハナロクラブマートを見学

韓国国内のデイスカウントストア顧客満足度第一位に選ばれたスーパーマーケット「農協ハナロクラブマート」を訪れ、消費者が求める商品が揃い、活気にあふれた店内に入り実際に商品に触れてみました。

参加者は、安全安心で農業者と消費者をつなぐスーパーマーケットとして定着していることに驚き、日本でもこのような生産者と消費者を結ぶシステムが確立すれば、農業も元気が出ると声が上がっていました。

二日目は、ソウル近郊の大規模梨園を視察しました。

ここでは、日本から苗木を取り寄せて赤梨の栽培が行われており、

参加した梨農家は、感心しながら韓国と日本の梨作りの情報交換をしていました。

二泊三日の韓国視察で韓国の農家との交流も図りながら韓国農業の現状が判り、国を問わず、消費者は安全・安心な食品を求め、それに答えられる農家が勝ち残れるのだと感じられた韓国視察でした。

### 稲作経営者会議

## 中国四国農政局と 意見交換会開催

広島県稲作経営者会議(藤原博己会長)は、八月五日、北広島町大朝地区において、県内稲作現地研修会および、中国四国農政局との意見交換会を開催しました。

同会員のほか、大朝地区大型稲作研究会会員など関係者四十五名の参加がありました。

炎天下の現地研修では、北広島町農業委員でもある認定農業者の上長者和則さんから、「認定農業者と集落法人の連携、直播による飼料稲栽培の事例」を紹介していただきました。

その後、場所を町役場大朝支所へ移して、中国四国農政局長を交



挨拶をされる関岡氏

えた意見交換を行いました。生産者から「①農業者の現状と今後の方針について、②水田農業の将来の方向について」をテーマとして発表し、「生産資材の高騰対策」「担い手支援の方向の明確化」「中山間地域直接支払い、農地・水・環境など制度の継続と、地域の活性化支援の強化」などの意見要望が出されました。

こうした要望に関岡英明中国四国農政局長は、「中山間直接支払い制度は継続について要望が出されている。資材高騰対策については、国としても検討している。」と発言され、稲作農家との活発な意見交換が行われました。



### 広島県観光農業経営者協議会 現地講習会

七月十七日、広島県観光農業経営者協議会(会長平田克明、会員二十七)は、兵庫県神戸市「兵庫楽農生活センター」と、淡路市「淡路花さじき」を訪れ、県外現地研修会を行いました。

地産地消と食育をテーマとする複合型農業体験施設「兵庫楽農生活センター」の、県内産食材の手づくり料理が楽しめる自然派レストラン「かんでかんで」で食事を

### アグリフードEXPO2008JY展

八月二十六日・二十七日、第三回「アグリフードEXPO2008」(主催：農林漁業金融公庫)が、東京



農産物をPRする法人経営者

国際展示場で開催されました。このイベントは、国内最

取り、年間十一万人の来客数がある産直市場や農業体験施設を見学しました。



レストラン「かんでかんで」

大級の農産物展示商談会として開催され、今回は過去最多の五〇〇件を超える生産者等が全国各地から出展し、卸売・流通業者など一万人強の来場者に対して農産物の宣伝活動を行っていました。広島からは、広島県農業法人協会会員の(有)田園芸農場(ジャガイモ)、(株)ダイスター(長ネギ)、(株)日本農園(ポストンレタス)、(有)アグリインダストリー(落花生)の四法人が出展し、それぞれ自社の農産物の新たな販路獲得に務められました。

### 耕作放棄地解消の取組

(庄原市農業委員会)

九月十八日に行われた第六回常任会議委員会において、庄原市農業委員会会長中谷憲登氏から、同市農業委員会で取り組んでおられる農地パトロールの活動と、中谷会長自らが実践されている耕作放棄地解消活動の報告を行っていただきました。

庄原市農業委員会では、市内を旧市町ごとに七区域に分け、農地パトロールを実施し、地区担当の農業委員と会長、事務局職員も同行し、耕作放棄地や無断転用の発生状況の実態把握に務めておられます。

市町合併に伴い農業委員一人一人の担当地区が拡大し、日常の農業委員活動では把握しきれない現実にある中で、農地パトロールが地区担当委員を含め農業委員会全体で耕作放棄地や無断転用の発生状況などの細やかな地域状況の確認ができる活動として成果を上げておられます。

また、中谷会長は、耕作放棄地の発生防止のかけ声をかけるだけ

でなく、自らが耕作放棄地を復元させ、農地として再利用する取り組みを実践されております。

平成十八年に集落内の不在地主の耕作放棄地を賃借し、雑木が茂った農地を重機で復元した後、焼酎原料となる「ベニアズマ」を作付けされました。

課題であった芋の販売についてはJAとの契約栽培による確実・安定的な収入が得られる販売ルートが確保できたことで、集落の農家からもサツマイモ栽培を始めた農家が出始め、今では六戸の農家で二haの作付けがさらされるまで拡大してきています。



報告を行われる中谷会長



# 農林振興センターコーナー

## 農地地図情報システム

# K-GISfarm

for Microsoft Excel™

(ケイ・ジス・ファーム)

農地地図情報システム(K-GISfarm)は現在、広島県内の29の集落法人等に導入・ご利用いただいています。

### 「農地地図情報システム」の導入効果

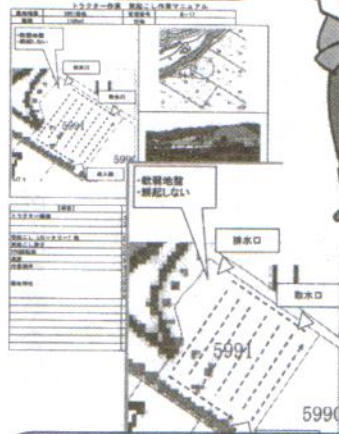


私たちが  
作業に  
参加  
できる  
かどうか  
確認  
したい

集落法人  
の代表  
は誰  
が変  
えたい  
か



いろいろな  
農地  
の  
位置  
を  
一  
目  
で  
分  
かる



農地・作業毎の作業マニュアルを作成し、誰でも効率的な作業ができるようになります。

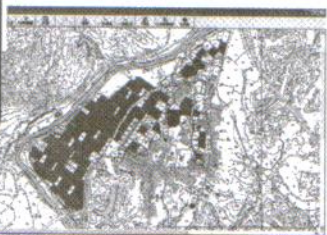
町	大字名	小字名	地番	登記	地目	面積	面積	面積
1	庄原	庄原	5890	田	942.7	0		
2	庄原	庄原	5891	田	1281	1.0		
3	庄原	庄原	5892	田	1322	1.0		
4	庄原	庄原	5893	田	1333	100.0		
5	庄原	庄原	5894	田	933	0.0		
6	庄原	庄原	5895	田	792	7.0		
7	庄原	庄原	5896	田	500	1.0		
8	庄原	庄原	5897	田	1380	1000.0	1.0	
9	庄原	庄原	5898	田	1333	1000.0	1.0	
10	庄原	庄原	5899	田	750	75.0	1.0	
11	庄原	庄原	5900	田	522	52.0	1.0	
12	庄原	庄原	5901	田	900	100.0	1.0	
13	庄原	庄原	5902	田	815	81.0	1.0	
14	庄原	庄原	5903	田	1381	138.0	1.0	
15	庄原	庄原	5904	田	1300	130.0	1.0	
16	庄原	庄原	5905	田	1315	131.0	1.0	
17	庄原	庄原	5906	田	815	81.0	1.0	
18	庄原	庄原	5907	田	1300	130.0	1.0	
19	庄原	庄原	5908	田	1315	131.0	1.0	
20	庄原	庄原	5909	田	1300	130.0	1.0	
21	庄原	庄原	5910	田	1315	131.0	1.0	
22	庄原	庄原	5911	田	1300	130.0	1.0	
23	庄原	庄原	5912	田	1315	131.0	1.0	
24	庄原	庄原	5913	田	1300	130.0	1.0	
25	庄原	庄原	5914	田	1315	131.0	1.0	
26	庄原	庄原	5915	田	1300	130.0	1.0	
27	庄原	庄原	5916	田	1315	131.0	1.0	
28	庄原	庄原	5917	田	1300	130.0	1.0	
29	庄原	庄原	5918	田	1315	131.0	1.0	
30	庄原	庄原	5919	田	1300	130.0	1.0	
31	庄原	庄原	5920	田	1315	131.0	1.0	
32	庄原	庄原	5921	田	1300	130.0	1.0	
33	庄原	庄原	5922	田	1315	131.0	1.0	
34	庄原	庄原	5923	田	1300	130.0	1.0	
35	庄原	庄原	5924	田	1315	131.0	1.0	
36	庄原	庄原	5925	田	1300	130.0	1.0	
37	庄原	庄原	5926	田	1315	131.0	1.0	
38	庄原	庄原	5927	田	1300	130.0	1.0	
39	庄原	庄原	5928	田	1315	131.0	1.0	
40	庄原	庄原	5929	田	1300	130.0	1.0	
41	庄原	庄原	5930	田	1315	131.0	1.0	
42	庄原	庄原	5931	田	1300	130.0	1.0	
43	庄原	庄原	5932	田	1315	131.0	1.0	
44	庄原	庄原	5933	田	1300	130.0	1.0	
45	庄原	庄原	5934	田	1315	131.0	1.0	
46	庄原	庄原	5935	田	1300	130.0	1.0	
47	庄原	庄原	5936	田	1315	131.0	1.0	
48	庄原	庄原	5937	田	1300	130.0	1.0	
49	庄原	庄原	5938	田	1315	131.0	1.0	
50	庄原	庄原	5939	田	1300	130.0	1.0	
51	庄原	庄原	5940	田	1315	131.0	1.0	
52	庄原	庄原	5941	田	1300	130.0	1.0	
53	庄原	庄原	5942	田	1315	131.0	1.0	
54	庄原	庄原	5943	田	1300	130.0	1.0	
55	庄原	庄原	5944	田	1315	131.0	1.0	
56	庄原	庄原	5945	田	1300	130.0	1.0	
57	庄原	庄原	5946	田	1315	131.0	1.0	
58	庄原	庄原	5947	田	1300	130.0	1.0	
59	庄原	庄原	5948	田	1315	131.0	1.0	
60	庄原	庄原	5949	田	1300	130.0	1.0	
61	庄原	庄原	5950	田	1315	131.0	1.0	
62	庄原	庄原	5951	田	1300	130.0	1.0	
63	庄原	庄原	5952	田	1315	131.0	1.0	
64	庄原	庄原	5953	田	1300	130.0	1.0	
65	庄原	庄原	5954	田	1315	131.0	1.0	
66	庄原	庄原	5955	田	1300	130.0	1.0	
67	庄原	庄原	5956	田	1315	131.0	1.0	
68	庄原	庄原	5957	田	1300	130.0	1.0	
69	庄原	庄原	5958	田	1315	131.0	1.0	
70	庄原	庄原	5959	田	1300	130.0	1.0	
71	庄原	庄原	5960	田	1315	131.0	1.0	
72	庄原	庄原	5961	田	1300	130.0	1.0	
73	庄原	庄原	5962	田	1315	131.0	1.0	
74	庄原	庄原	5963	田	1300	130.0	1.0	
75	庄原	庄原	5964	田	1315	131.0	1.0	
76	庄原	庄原	5965	田	1300	130.0	1.0	
77	庄原	庄原	5966	田	1315	131.0	1.0	
78	庄原	庄原	5967	田	1300	130.0	1.0	
79	庄原	庄原	5968	田	1315	131.0	1.0	
80	庄原	庄原	5969	田	1300	130.0	1.0	
81	庄原	庄原	5970	田	1315	131.0	1.0	
82	庄原	庄原	5971	田	1300	130.0	1.0	
83	庄原	庄原	5972	田	1315	131.0	1.0	
84	庄原	庄原	5973	田	1300	130.0	1.0	
85	庄原	庄原	5974	田	1315	131.0	1.0	
86	庄原	庄原	5975	田	1300	130.0	1.0	
87	庄原	庄原	5976	田	1315	131.0	1.0	
88	庄原	庄原	5977	田	1300	130.0	1.0	
89	庄原	庄原	5978	田	1315	131.0	1.0	
90	庄原	庄原	5979	田	1300	130.0	1.0	
91	庄原	庄原	5980	田	1315	131.0	1.0	
92	庄原	庄原	5981	田	1300	130.0	1.0	
93	庄原	庄原	5982	田	1315	131.0	1.0	
94	庄原	庄原	5983	田	1300	130.0	1.0	
95	庄原	庄原	5984	田	1315	131.0	1.0	
96	庄原	庄原	5985	田	1300	130.0	1.0	
97	庄原	庄原	5986	田	1315	131.0	1.0	
98	庄原	庄原	5987	田	1300	130.0	1.0	
99	庄原	庄原	5988	田	1315	131.0	1.0	
100	庄原	庄原	5989	田	1300	130.0	1.0	

No.	作付け品種	作付け面積
1	コシヒカリ	8850.0
2	ヒノカリ	5266.7
3	アキロマン	8048.8
4	シンセンボン	4567.8
5	丹波栗	5110.4
6	アキシロメ	2889.3
7	フクユタカ	852.0

平成20年度作付け面積・必要農業集計表

作付け作物名	作付け面積(㎡)	農薬名		
		アミスター1000倍	ビーム粉剤	ノルックス水和剤1000倍
水稲	80.4	66袋	42本	66袋
大豆	26.7			5本
麦類				

作付け計画や農薬・堆肥散布計画、農地貸借書類などの作成が簡単にでき、生産コストの削減や事務負担を軽減します。



過去の作業内容、貸借状況等データが蓄積されるので、次世代へスムーズに経営データを引継ぐことができます。

### お問い合わせ・資料請求先

〒730-0051

広島市中区大手町四丁目2番16号(広島県農業共済会館)

財団法人広島県農林振興センター 地域振興部

TEL (082)541-6192(地域振興部直通) FAX (082)541-5177

URL <http://www.kosya.org/>

